



# 花のある 空間

大高 令子

## 手づくりで 楽しむ スワッグの松飾り

今月の花材

マツ・ヒバ・ナンテンの葉  
ネコヤナギ・ヒョウタン

〈他資材〉水引・和紙または白い紙・タッセル・輪ゴム・紐

お正月、オフィスでは、昔ながらの松飾りを飾るケースが多いかもしれませんが、最近ではスワッグによる松飾りも人気です。

新年を迎え、人々の健康と幸福を願いながら、スワッグづくりに挑戦してみても面白いでしょう。

準備としては、まず、ブーケを束ねるときのように植物の下葉を処理しておきます。

ヒョウタンはくびれの部分にそれ

ぞれ水引を結び、3個のヒョウタンの水引を合わせ持って長短のつく長さに調節してから、3本まとめて結んでおきます。

次に、準備した材料を、種類ごとに丈の長いものから順次重ねていきます。素材をテーブルの上に置くように重ねていくとよいでしょう。

ヒバ、ネコヤナギ、タッセル、ナンテンの葉、マツ、ヒョウタンの順に重ね、束ねている支点を輪ゴムで

止めます。植物は乾燥するにしたがって縮むため、紐ではなく輪ゴムがおすすめです。

さらに、輪ゴムの上から改めて紐でしっかり縛り、そのままその紐でスワッグの裏側に輪をつくります。

最後に、ハンドル部分に和紙を一巻きして、その上から水引を結んで完成です。すべての材料が揃わなくても、マツと水引だけで凛とした飾りになります。